

国家観 養成講座

我々日本人が世界で存在感を持って仕事をし、生きてゆく為には、単に言語だけではなく、自国の歴史や文化をしっかりと認識し、また他国の事も学んでおく必要があります。そして、広い視野に立った公正なものの見方や考え方の訓練をし、主張すべき事はきちんと主張出来る、真の「国際人」としての学びの場の必要性を強く感じております。徳真会グループでは、「世界が舞台」と常に意識し、知識、技能教育だけでなく日本人としての「誇り」と「正しい国家観」を持って、堂々と世界と伍してゆく人財の育成の為に、この国家観養成講座を開催しております。

“プーチンの戦争” を読み解く ~ウクライナの 戦いと台湾有事~

2022年

4/19

Tuesday

18:00
~19:30
開場17:30

参加費

2,000円(税込)

事前予約必須/現地現金支払い可

現地参加のみ

先着 **70** 名
限定

場所：150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目
10-10 徳真会クオーツタワー10F



■ 申し込み方法・お問い合わせ

参加希望の方は開催日の5日前までに、FAXまたはメールにてお申込みください。

FAX： **03-3486-6016**

MAIL： press@tokushinkai.or.jp

宛先： 医療法人徳真会グループ 広報部

お申し込みの際は、講演名、参加者のお名前、ご連絡先(電話番号)を記載の上送信してください。

講師 外交ジャーナリスト・作家

手嶋龍一 氏

略歴

慶應義塾大学経済学部卒業後、1974年に日本放送協会(NHK)に入局し、政治部記者として外交・安全保障を担当。87年からワシントン特派員とホワイトハウス・国務省・国防総省を担当し、冷戦終結を宣言したマルタ会談に立ち会う。90年の湾岸戦争では最前線へ。94年にハーバード大学CFIA・国際問題研究所でフェロー。その後、ドイツ支局長を経て、97年からワシントン支局長を8年間務める。この間、2001年の同時多発テロ事件で11日間連続の昼夜中継を担い、冷静で的確な報道で視聴者の支持を得た。

05年にNHKから独立後、「日本初のインテリジェンス小説」と評された『ウルトラ・ダラー』を発表。姉妹篇の『スギハラ・サバイバル』と共に50万部を超すベストセラーに。『たそがれゆく日米同盟』、『外交敗戦』、『ブラックスワン降臨』、『汝の名はスパイ、裏切り者、あるいは詐欺師』など著書多数。近著に佐藤優氏との共著『独裁の宴』、『米中衝突』、『公安調査庁』『菅政権と米中危機』(中公新書)がある。2021年2月に神戸を舞台に新しいインテリジェンス小説『鳴かずのカッコウ』を小学館から上梓。外交・安全保障、インテリジェンス問題を主なテーマに、新聞・雑誌にも寄稿し、コラムニストとしても活躍、一線のビジネスマンや官僚などの指導にも熱心に取り組んでいる。



担当：医療法人徳真会グループ 広報部 三富 TEL:070-2156-6185

FAX 03-3486-6016

お手数ではございますが、FAX送信後に到着確認のご連絡をお願い致します。

参加申込書

国家観養成講座（2022/4/19 講師：手嶋龍一氏）

参加費 **2,000** 円（税込）

ふりがな	
お名前	
電話番号	
Eメール	携帯の場合：PCメールが受信できる設定をお願いします
参加費お支払い方法	会場にて当日現金支払い ・ 銀行振込
領収書	必要（宛名： ） ・ 不要

< 振込先 >

株式会社ゼネラル

第四北越銀行 南新潟支店

普通預金1652149

※振込手数料はお客さまでご負担ください

※一度納付いただいた参加費はご返金できかねますのでご了承ください